

3-3 人材育成

3-3-1 講師の派遣

庶務部

派遣職員名	期 日	講習会等の名称	指導技術	地区名	人数
原 尚道	10. 7	科学技術シンポジウム「地域における科学技術振興」がテーマの討論会	(討論会のパネラー)	鹿児島市	160

企画情報部

派遣職員名	期 日	講習会等の名称	指導技術	地区名	人数
出雲 茂人	10. 3	隼人町建設同好会研修会	センター概要及び研究開発	隼人町	45
出雲 茂人	2. 24～25	電気めっき廃水処理指導 (九州通商産業局)	公害防止技術	大分市 宇佐市	20

デザイン・工芸部

派遣職員名	期 日	講習会等の名称	指導技術	地区名	人数
滝下 隼人 山田 淳人	9. 27	農村女性グループ起業支援事業セミナー	地域特産加工品のパッケージデザイン	鹿児島市	80

食品工業部

派遣職員名	期 日	講習会等の名称	指導技術	地区名	人数
水元 弘二	4. 23	しょうゆJAS例会	最近のしょうゆに思うこと	鹿児島市	36
	7. 23				35
	9. 24				36
	1. 23				30
水元 弘二	5. 9～10	地域特産品開発委員会	黒糖酢の製造技術	与論町	12
水元 弘二	6. 11	韓・日共同シンポジウム	食品工場の汚染微生物対策	全州市 (韓国)	85
水元 弘二	7. 23	平成8年度生活関係技術確立部門別 (農産物活用) 研修	農産加工製品の品質評価	鹿児島市	12
瀬戸口眞治 高峯 和則	7. 30～ 8. 2	平成8年度しょうちゅう乙類技術者養成研修	焼酎の製造技術	工技センター	37
水元 弘二	8. 6	農村女性グループ 起業支援事業セミナー	食品工場の汚染微生物対策	鹿児島市	80
水元 弘二	8. 8	平成8年度技術イノベーター養成事業 短期研修	食酢の製造技術と品質管理	宮崎市	25
高峯 和則	9. 4	平成8酒造年度酒造講習会	新種酵母の発表	鹿児島市	150
水元 弘二	9. 5	市民の健康づくりのための栄養教室	加工食品の知識	鹿児島市	115
水元 弘二	9. 11	加工原料用さつまいもに関する研修 情報交換会	焼酎原料の自動供給装置	鹿児島市	55
水元 弘二 間世田春作	11. 8	鹿児島県本格焼酎研究会	・焼酎に思うこと ・蒸留粕の処理について	鹿児島市	12

派遣職員名	期 日	講 習 会 等 の 名 称	指 導 技 術	地 区 名	人数
高峯 和則	3.26	バイオ懇話会	H5酵母の麦および黒糖焼酎製造への応用	鹿児島市	10

化 学 部

派遣職員名	期 日	講 習 会 等 の 名 称	指 導 技 術	地 区 名	人数
操 利一	4.24～25	平成8年度第1回移動大島紬技術指導センター	大島紬のデザイン, 締め, 加工, 製織, 染色	鹿児島市	8
操 利一	9.18～19	平成8年度第2回移動大島紬技術指導センター	大島紬のデザイン, 締め, 加工, 製織, 染色	鹿児島市	16
操 利一	12.11	養蚕婦人グループ等活性化研修会	草木染め技術研修	東市来町	34
操 利一	1.22～23	平成8年度第3回移動大島紬技術指導センター	大島紬のデザイン, 締め, 加工, 製織, 染色	鹿児島市	13

素材開発部

派遣職員名	期 日	講 習 会 等 の 名 称	指 導 技 術	地 区 名	人数
神野 好孝	9.26～27	佐賀県広域共同研究成果普及講習会	スマート・ストラクチャセラミックス	佐賀県	50
	10.17～18	福岡県広域共同研究成果普及講習会		福岡県	24
	10.31～11.1	熊本県広域共同研究成果普及講習会		熊本県	63
	1.30～31	長崎県広域共同研究成果普及講習会		長崎県	41
浜石 和人	9.19	金属材料利用講座 (県人材育成センター)	金属熱処理と理論と実際	国分市	6
	9.25		金属材料の強度評価 材料組織の顕微鏡観察	工技センター	6

機 械 技 術 部

派遣職員名	期 日	講 習 会 等 の 名 称	指 導 技 術	地 区 名	人数
森田 春美	4.19	アーク溶接安全講習会 ((社)日本溶接協会鹿児島県支部)	溶接技術, 安全管理	鹿児島市	48
森田 春美	8.2	アーク溶接安全講習会 ((社)日本溶接協会鹿児島県支部)	溶接技術, 安全管理	鹿児島市	70
森田 春美 瀬戸口正和	9.21	溶接技術検定試験準備講習会 ((社)日本溶接協会鹿児島県支部)	溶接技術	名瀬市	45
森田 春美	9.25	金属材料利用講座 (県人材育成センター)	金属材料の強度評価 材料組織の顕微鏡観察	工技センター	6

派遣職員名	期 日	講 習 会 等 の 名 称	指 導 技 術	地 区 名	人数
森田 春美 瀬戸口正和	9.26	金属材料利用講座 (県人材育成センター)	溶接技術と非破壊検査	工技センター	6
森田 春美	11.29	アーク溶接安全講習会 (（社）日本溶接協会鹿児島県支部)	溶接技術, 安全管理	鹿児島市	49

電 子 部

派遣職員名	期 日	講 習 会 等 の 名 称	指 導 技 術	地 区 名	人数
永吉 弘己 仮屋 一昭 尾前 宏 上菌 剛	6. 6～ 7	MS-DOS・Windows入門講座 (県人材育成センター)	MS-DOSの基礎知識 MS-DOSの基本操作 MS-DOSの機能 Windowsの基礎	国分市	20
永吉 弘己	8. 5	県労働政策課総合指導員研修	マルチメディアとインター ネット	霧島町	70
伊藤 博雅 永吉 弘己 仮屋 一昭 尾前 宏 上菌 剛	10. 9～ 2.26 (10回)	加治木町教育委員会かじの木大学	パソコン基礎	加治木町	15
永吉 弘己	10. 3	県商工政策課経営指導員研修会	インターネットとイントラ ネット	鹿児島市	74
仮屋 一昭	1.21	かごしま異業種交流支援事業実行委員 会(鹿児島県中小企業団体中央会)	デジタルの基本的知識と今 後の方向	鹿児島市	13

木 材 工 業 部

派遣職員名	期 日	講 習 会 等 の 名 称	指 導 技 術	地 区 名	人数
日高 富男	7.16	隼人町生涯学習大学	しろありの話	隼人町	50
遠矢良太郎	11.19	針葉樹構造用造作物・下地用製材及び 広葉樹製材 J A S 規格研修会	木材の強度と規格	鹿児島市	
遠矢良太郎	12.10	日本木材学会九州支部研修セミナー ー理想とする住まいを施工するため にはー	大断面集成材の利用と加工 技術	日田市	90

3-3-2 審査員の派遣
企画情報部

職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
中村 俊一	2. 1	' 9 7 川辺仏壇コンクール	作品審査	川 辺 町	県川辺仏壇(協)
中村 俊一	3. 7~8	第19回大川塗装技術コンクール	作品審査	大 川 市	大川家具(協)
前野 一郎	8. 3~4	平成8年度前期技能検定試験	普通旋盤, フライス盤	鹿児島市	職業能力開発協会
前野 一郎	2. 1~2 2. 8~9	平成8年度後期技能検定試験	ファインセラミック製品製造, 機械系保全	鹿児島市	職業能力開発協会
上原 守峰	8. 17	平成8年度前期技能検定試験	プラスチック系床仕上げ カーペット系床仕上げ	鹿児島市	職業能力開発協会

デザイン・工芸部

職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
滝下 隼人	7. 19	離島に関するシンボルマーク審査	コンクール審査	鹿児島市	鹿児島アイランドフェスタ 開催実行委員会
滝下 隼人	8. 28	K I F 情報表紙デザインコンペ	コンクール審査	鹿児島市	県産業育成財団
滝下 隼人	10. 17	平成8年度新ふるさと特産品コンクール	コンクール審査	鹿児島市	県産品愛用運動推進協議会
寺尾 剛 中村 寿一	1. 28	第24回鹿児島県身体障害者作品展	身体障害者による手芸・民芸品等の作品審査	鹿児島市	県身体障害者福祉協会
滝下 隼人	2. 21~21	平成8年度大隅広域特産品パッケージコンクール	コンクール審査	根 占 町	根占町

食品工業部

職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
水元弘二 吉村浩三	4. 16, 5. 16 6. 20, 7. 19 8. 19, 9. 17 10. 22, 11. 18 1. 17, 2. 18 3. 18	しょうゆJ A S 規格審査	しょうゆのキキ味検査	鹿児島市	県味噌醤油組合
水元弘二 吉村浩三 瀬戸口眞治	12. 18				
瀬戸口眞治	6. 7	第19回本格焼酎鑑評会	焼酎の審査	東広島市	国税庁醸造研究所
水元弘二	10. 27	九州特級しょうゆ審査会	しょうゆ特級審査	福 岡 市	九州醤油検査協会

職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
水元弘二	11.13～14	第39回全国味噌鑑評会	鑑評会みその審査	東 京	全国味噌技術会
水元弘二	12. 3	九州特級しょうゆ審査会	特級しょうゆのキキ味	嬉 野 市	九州醤油検査協会
瀬戸口眞治	12.19	鑑評会予備審査	焼酎の審査	川 内 市	川内酒造組合
高峯和則	1. 7			伊集院町	伊集院酒造組合
亀澤浩幸	1. 9			知 覧 町	知覧酒造組合
瀬戸口眞治 高峯和則	1.14	平成8年酒造年度焼酎鑑評会	焼酎の審査	鹿児島市	県酒造組合連合会
瀬戸口眞治	3. 6～ 7	平成9年度酒類鑑評会予審	焼酎の審査	熊 本 市	熊本国税局 鑑定官室

素材開発部

職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
肥後さより	9.27	第44回鹿児島県発明くふう展	発明品審査	鹿児島市	発明協会鹿児島県 支部

機械技術部

職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
泊 誠	5.11, 9. 7 1.18	溶接技術検定試験	溶接技術	工技センター	日本溶接協会
	6.16			荒 尾 市	九州地区溶接技術
	9. 8			鹿児島市	検定委員会
森田 春美 瀬戸口正和	6. 9 6.29	平成8年度溶接技術競技会	溶接技術競技	鹿児島市 工技センター	日本溶接協会 鹿児島県支部
森田 春美	7.21, 7.22	平成8年度前期技能検定試験	鉄工 (製缶, 構造物鉄工)	鹿児島市	鹿児島県職業能力 開発協会
森田 春美	9.27	第44回鹿児島県発明くふう展	発明品審査	鹿児島市	発明協会鹿児島県 支部
瀬戸口正和	1.14, 1.16	平成8年度後期技能検定試験	溶射(防食溶射)	工技センター	鹿児島県職業能力 開発協会

木材工業部

職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
遠矢良太郎	6. 6	第30回全国建具展示会	コンクール審査	鹿児島市	全国建具組合連合 鹿児島大会実行 委員会委員長
福留 重人	9.27	第44回鹿児島県発明くふう展	発明品審査	鹿児島市	発明協会鹿児島県 支部
森田 慎一	1.28	第24回鹿児島県身体障害者 作品展	身体障害者による手芸 ・民芸品等の作品審査	鹿児島市	鹿児島県身体障害 者福祉協会

職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
遠矢良太郎	3.10	屋久杉フェスタ	屋久杉製品の審査	鹿児島市	鹿児島県屋久杉事業協同組合
遠矢良太郎	3.28	第5回屋久杉工芸品コンクール	屋久杉工芸品の審査	屋 久 町	屋久島屋久杉加工協同組合

3-3-3 研究会支援事業

本事業は、県内企業の技術者や研究者によって組織された研究会を支援し、関連業界の問題点や技術課題の解決のための研究活動を行い、工業技術センターの研究開発事業の成果の実施、さらには企業の新技術・新商品等の技術開発力の向上を図る。

研究会名	チームリーダー	担当職員	活動内容	会員
さつま味噌技術研究会	桐原醤油(株) 桐原 圭一郎	食品工業部 吉村 浩三	県内麦味噌の製造技術および品質向上を目的とし、会員が製造した味噌の官能評価、成分と製造方法の関連について検討した。	28
大島紬染色加工研究会	(株)中川 中川 季夫	化学部 操 利一	大島紬の染色加工技術の開発・向上を図るとともに新製品の開発を目的とし、泥染め糸の摩擦堅ろう度向上に関する研究を行った。	13
シラス建材研究会	(有)ビザン開発 大迫 繁	素材開発部 袖山 研一	シラス（軽石等含む）及びシラスバルーンを利用した新製品を開発する。「カーボン軽石」の製造技術の開発について検討し、その製造技術を開発した。	8
シラス高分子研究会	サンケイ化学(株) 宝代 芳広	素材開発部 西元 研了	シラスバルーン配合断熱塗料の実証試験として小型ハウスでの効果測定を行い、新規研究課題としてシラスを利用した住宅用壁材に関する市場動向調査、技術的課題の抽出を行った。	6
木材利用研究会	岩崎産業(株) 橋口 信幸	木材工業部 山之内清竜	講習会の開催やスギ集成台板を使用した複合フローリングボードの製品化について検討を行った。実際にボードの試作品を製造し、その性能試験や製造コストの検討を行った。	7
さつま工芸会	(株)山王産業 山王 博和	デザイン・工芸部 山田 淳人	鹿児島県内の代表的な工芸素材を扱う異業種の企業で構成され、展示会のテーマ設定からモノづくり、展示会の開催までを研究会活動の中で行い、新しい工芸品開発を行う。	11
木製エクステリア研究会	大和木材(株) 吉崎 和穂	デザイン・工芸部 中村 寿一	講演会や勉強会を開催し、県産スギ材の屋外利用での問題点とその解決方法を研究した。各会員による研究成果発表会を11月に開催した。	14
Windowsプログラミング研究会	(株)アイエムティ 會田 和義	電子部 仮屋 一昭	WINDOWSアプリケーション開発のための技術向上を目的として、C++、WINDOWS95上でのプログラミング構築法について座学、実習を講習会方式で実施した。	21
和紙研究会	アートステーション 野田 和信	企画情報部 上原 守峰	和紙関連情報（製造技術、デザイン）の収集を行うことで人的ネットワークの構築を図り、工房・展示会見学等を実施した。	18

なお、本事業の円滑な推進のために以下の運営委員会を開催した。

開催日時：平成8年5月29日(水)13:30～15:30

開催場所：工業技術センター小会議室

会議内容：①研究会支援事業の概要説明

②平成8年度各研究会の紹介

③質疑応答及び提案事項

3-3-4 研修生の受け入れ状況

(1) 研修生に関する規則に基づくもの

氏名	期間	種類	研修内容	担当部
内角 直子 大野 富美子 下田 陽子 中元 環	4. 1～3.31	長期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
ウッタム サ ッ ケ Uttam SHAKYA	7.21～2.10	海外研修生(ネパール)	木工デザイン	デザイン・工芸部
キリンダ マ ヒ ン ダ Kirinda G MAHINDA		海外研修生(スリランカ)	陶磁器デザイン	
西 祐馬	7. 2～9.30	短期	黒糖焼酎・分析及び製造一般	食品工業部

(2) その他 技術指導

氏名	所属	期間	研修内容	担当部
瀧川 大作	瀧川 陶苑	5. 7～ 3.31	薩摩焼製造技術の修得 (釉薬調合, 焼成, 成形技法)	デザイン・工芸部
児島亜矢子	溪流窯	5. 7～ 3.31	薩摩焼製造技術の修得 (釉薬調合, 焼成, 成形技法)	デザイン・工芸部
桐原 徳子	社会福祉事業団 ゆすの里	5. 7～ 7.31	薩摩焼製造技術の修得 (釉薬調合, 焼成, 成形技法)	デザイン・工芸部
四元 貴教	四元酒造(株)	4. 3～ 7.31	焼酎製造技術	食品工業部
原田 修治	若潮酒造協業組合	5.22～ 8.10	焼酎製造における基礎知識と管理分析	食品工業部
柏木 敬作	山元酒造(株)	6. 3～ 6.28	本格焼酎の製造・製品に係わる基礎分析と 器具の取り扱い	食品工業部
立石 祐子	立石食品(株)	8. 1～ 8.31	食品工場の汚染微生物対策	食品工業部
渡 悦美	(資)奄美大島開運 酒造	8.19～ 9.19	焼酎製造技術	食品工業部
芝沼 清	鹿児島大学工学部	1. 9～ 3.31	微生物の取り扱い	食品工業部
後藤 章与	元田電子工業	5.14～ 5.21	水の分析について	化学部
川添 順子	新樹学園	10.18～12.25	草木染色技術の習得	化学部
曾木 隆司	(株)トヨタ車体	2.13～ 3.31	塩化物イオンの定量分析について	化学部
和田 里見	(有)鹿北製油	4.17～ 4.23	植物油脂分析技術	素材開発部
尾上 健二	薩摩ガラス工芸(株)	6. 3～ 3.31	ガラスに関する研究・開発	素材開発部
長谷場洋子	カクイ(株)	7. 1～ 7.31	ゼオライトの成型	素材開発部
松田 泰弘	九州キャタリストサーチ(株)	7.15～ 3.31	触媒の試作と物性評価	素材開発部

氏名	所属	期間	研修内容	担当部
長谷場洋子	カクイ(株)	10.23～ 3.31	ゼオライト成形体の開発	素材開発部
溝口 建児 徳重 正之	(株)九州タブチ	5. 8～ 3.31	CAD/CAM地洋による金型製作のオンライン化	機械技術部
栄 富貴	ふくぎ工房	9. 2～10.31 12.17～ 3.28	手溶接, 半自動溶接, アルゴンアーク溶接とガス切断作業の実習	
山村 正一	(株)ジャスティ	11. 1～ 3.31	三次元測定技術	
松清 淳朗	八幡金属(株)	3.14～ 3.31	三次元測定技術	
鬼塚 尚一 駒走 照夫 竹井 靖人 原之園達也 宮原 純俊	(有)竹の井	4. 8～ 5.31	縦つきスライサーによる竹開板からの単板製造技術	木材工業部
岡本 広宣 藤崎 進	市来農芸高等学校	10.28	NCプログラミング作成と木材加工	
竹井 保仁	(有)竹の井	12.16～ 3.31	NCプログラミングと加工技術	

学生指導

氏名	所属	期間	研修内容	担当部
宮野 恵介	鹿児島大学工学部	6.26～3.31	アルミナ系材料の破壊靱性試験	素材開発部
松良 剛			炭化ケイ素, ムクライト系複合セラミックスの組織と力学物性の関係考察	
京田 享博			長繊維強化セラミックス材料の強度, 靱性の測定をし, 微構造との関係考察	
淡田 健二			長繊維織物, 酸化物シート積層材の合成と力学物性の評価	
沼口 直美			炭化ケイ素の微構造の発達に伴う力学物性の評価	
富永 由貴			繊維強化セラミックスのクラック進展挙動の考察	
山内恵津子			炭化チタンの酸化速度の測定と酸化後の組織の解析	
若松 秀明			炭化チタンとシリカの化学反応性と界面組織の解析	
武田 昌樹	鹿児島大学工学部	7.12～3.31	アラミド・シリコーン樹脂の相分離に及ぼす熱処理の影響	
前田 哲也	鹿児島大学教育学部	1.13～3.31	和鉄(砂鉄を木炭還元した鉄)の腐食挙動に関する研究	